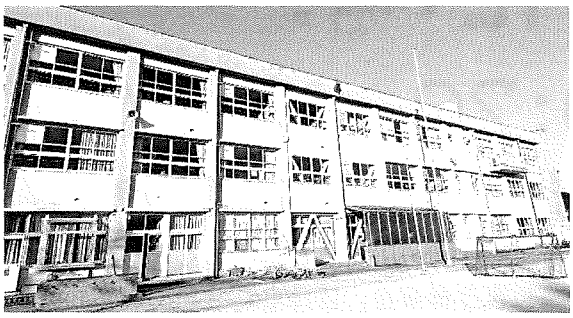
くらこみゅ!歌の花畑!出演者紹介

名張市立蔵持小学校

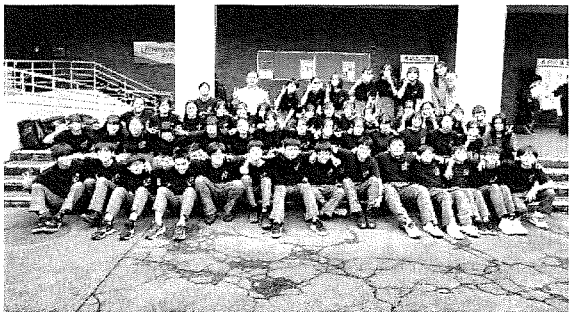


明治８年に始まった蔵持小学校は、今年で創立 151 年になる伝統ある学校です。現在、児童数は 169 名で、地域の方々に支えられ、たくさんのことを地域学習で学んでいます。

またオーストラリアのハンティングデール姉妹校として交流学習もしています。先月はハンティングデール小学校が蔵持小学校を訪れ、一緒に授業をしたり遊んだりして外国の文化を学ぶことができました。

今回は５年生児童 35 名が心を一つにして「マイバラード」を歌います。

名張市立桔梗が丘中学校音楽部



私たち桔梗が丘中学校音楽部は、２年生 14 名、１年生 15 名の合計 29 名で活動しています。みんなが中学生になってから楽器を始めました。最初は音を出すのも大変でしたが、すぐに曲を演奏することができるようになりました。夏の三重県コンクールや冬のアンサンブルコンテスト、地域の皆さんに聴いていただく演奏会など頑張って演奏しています。

今日は皆さんがよく知っている曲を演奏します。楽器体験もあります。一緒に歌う曲もあります。音楽の楽しさを感じていただけるよう、一生懸命演奏したいと思います。



オペラ歌手・声楽家

久保田道子

愛知県立芸術大学卒業、同大学院終了。ウィーン国際音楽セミナー等に参加。ドイツやアメリカでのコンサートや「第九」や宗教曲のソリスト、日本歌曲やドイツリート、オペラ等に出演。日本をテーマにした創作オペラ「忠臣蔵」「花も花なれ（細川ガラシャ）」に 出演し日本語の美しさには定評がある。「日本のピアノ音楽 100 年展」では短歌歌曲の初演で好評を博す。「からだが求める本来の声の発生指導」「0 歳から 100 歳までの音楽とともに」をテーマに、お話コンサートや講演活動を行う。現在、“名古屋二期会”会員。ヴォーカルアンサンブルロンド指導者。作曲家とともにＣＤ「Blue Wings」をリリース。



箏曲すみれ会



「箏曲すみれ会は 1997 年に設立、名張ボランティアセンターに登録。また、名張文化協会会員となり活動しております。

日本古来の楽器である箏・三絃・尺八での演奏を名張市民文化祭等で披露するとともに、市内小学校での演奏・体験学習、さらに敬老会や施設の慰問等、伝統音楽の普及と地域の方々との交流を介してふれあいの場を広め、文化の向上に努めております。

＊ボランティア・舞台演奏等 81ヶ所 264 回（2025 年 11 月現在）

＊2012 年 10 月 12 日名張市社会福祉協議会より受賞

蔵持第九の会

歌うことが大好きな４人が集まり、今回のステージのために「蔵持第九の会」を結成し、センター祭に集結。それぞれが重ねた合唱の経験を生かし、心をひとつにして歌声をお届けします。少人数だからこそ生まれる温かなハーモニーと、歌う楽しさが伝わるステージをどうぞお楽しみください。

名張市立桔梗が丘中学校美術部

蔵持市民センター祭イメージイラスト作画

私たち桔梗が丘中学校美術部は１年生から３年生 48 名で、週４日活動をしています。 普段は作画を中心に、にぎやかに楽しく取り組んで います